

「もしも水に落ちたらどうする？」



7月18日、4・5・6年生は、「もしも水に落ちたら」を想定した、「水難事故防止教室」に参加しました。教えてくれたのは、たてばやししろうぼうしよ 館林消防署の消防士さんたちです。

水に落ちたとき、大事なものは、背中でういて助けを待つことだそうです。これなら、ずっと息ができるからね。でも、ビート板を持って歩く人はいないから…



自力でうけるといいよね。2年生も背中でうく練習をしたらしいよ。

運よくだれかがペットボトルを持っていたら、投げてもらおう。ふところに入れればうきわになるよ。中身のなくなったペットボトル、ポイ捨てせずにもって歩けば役に立つかも…。

